

第27号  
令和6年3月発行  
2024.Mar.



# 剣脈



▲ 杖道発祥の地 夢想権之助神社 (福岡県太宰府市 竈門神社境内)

かまど

公益社団法人

## 福岡県剣道連盟

〒810-0052 福岡市中央区大濠1丁目1番1号 福岡武道館内  
TEL:092-712-1890 / FAX:092-712-1891



## 武道功労賞受賞



公益社団法人 福岡県剣道連盟  
相談役 上田 憲幸

私は電気事業に従事する傍ら、剣道関係の公的活動として、九州実業団剣道連盟理事長を平成十三年から同二十六年までの十三年間、また、福岡県剣道連盟会長(九州剣道連盟会長を兼務)を平成二十二年から令和二年までの十年間務めてきたが、まずはこの間の関係者の絶大なご協力に感謝申し上げます。

今回の武道功労賞受賞は、上田個人に対してではなく、今まで剣道の普及振興の活動に伴い、福岡の先生方(宮川英俊、牧瀬憲保、神民也、角正武の各範士)共々、その榮譽に浴したものであると思っ

創業一如を目指して

私は幼少期から剣道に憧れを抱いていたが、丁度戦後の剣道空白期(占領下による日本武道の禁止期間)に青年期を迎えたため、竹刀を初めて握ったのは、昭和二十八年、高校二年生の時であった。当時はまだ戦後の荒廃から復興しておらず、指導者はおらず、また道場は勿論体育館もなく、学校中庭、空白地や、さびれた教室を借りて、我流の練習をしたものである。大入学後も一応剣道部に所属していたものの、このような基礎のできていない状態で試合に勝てるはずはなく、あれだけ憧れていた剣道であったが、不完全燃焼のまま、学生時代の剣道部生活は終わってしまった。

従って剣道の原点に真に目醒め、心を込めて取り組みだしたのは、昭和三十四年社会人、つまり九州電力へ入社してからである。当時の九州電力剣道部は、九州では西日本シテイ銀行チームと覇を競い、全国大会で準優勝(昭和三十二年)の実績を持つなど高いレベルを保っていた。社内でも毎年、厚生行事として全社剣道大会が催され、その中の優秀選手が会社を代表して対抗

試合に出場した。私も代表選手を目指して昇段を重ねたが、その壁は厚かった。年を経る毎に担当する仕事の重みも増していったが、課題はいかに高いレベルで仕事と剣道(実技だけではなく、剣道関係の公的業務を含む)を両立させていくか、であった。

忙しい日々を送っていた時、家人が「うちのお父さんは、仕事が忙しくなる時程稽古をする。普通は反対なのに」と。自分で振り返ってみれば確かに忙しい時程、稽古に集中していた。それは直接的には、剣道に仕事の息抜きを求めていたのであったが、結果的にそれが精神のバランスを保たせ、仕事と剣道にポジティブな思考をもたらすものであった。つまり創業一如とは、仕事と剣道を別々のものとは考えず、遂行の過程でお互いがラセン状に作用し、双方の質を高めていくことである。

私は電力設備建設過程で、幾多の厳しい局面に直面したが、創業一如で学んだ集中力で平静さを保つことができ、難局を乗り越えることができました。

創業一如を人生訓とする由縁である。

目次	
武道功労賞受賞	一
脈動	二
連合地区剣道連盟通信	三
各域からのご報告	六
居合道通信	十
杖道通信	十一
第二十七回九州女子剣道愛好会錬成大会	十一
幼年指導	十三
アンケート結果	十四
医科学安全委員会だより	十五
昇格・昇段／編集後記	十七



公益社団法人 福岡県剣道連盟  
専務理事 畷末 秀一

令和六年度にむけて

令和五年度を振り返ると五月のゴールデンウィーク明けに新型コロナウイルスの二類から五類に移行し、制約が解除され予防に注意を払いながらも通常を取り戻し、計画通りに事業を実施できました。来年度も感染症の影響を受けることなく計画通りに事業を展開することができると思います。

さて令和六年度の重点項目を各専門委員会委員長、諮問機関である医科学委員会の意見により次のように掲げました。

1 財政基盤の確立と適正な事業運営

- ・将来の安定的な財政基盤確立に向けた収支構造の最適化
- ・公益目的事業等の事業運営の適正かつ効率的な運用
- ・倫理規定の遵守ならびに安全な事業運営

2 健康・安全対策の実施

- ・生涯剣道を目指すための医学的知識・技術の提供
- ・大会、審査会、稽古会を安全に行うための援助
- ・感染症の流行状況に応じた対処方法の検討

3 大会、講習会、研修会等の適切な事業運営

- ・各種大会、講習会、研修会等に参加する会員への快適な環境づくり
- ・感染症予防をふまえた適切な事業運営の策定

4 指導者層の拡大と指導内容の充実

- ・剣道の正しい継承と普及発展のため、講習会内容の充実
- ・試合審判法の徹底と審判員の技術向上
- ・女子講習会の充実と女性講師の登用

5 少年剣道の育成

- ・「小・中・高一貫指導剣道強化合宿」の継続と充実
- ・少年剣道指導者に対し暴力禁止・ハラスメント防止の意識の徹底
- ・少年剣道指導者層、学校指導者との連携を図り、部活動改革と剣道人口減少への対応

6 全国トップを目指す「チーム福岡」づくり

- ・国民スポーツ大会、都道府県対抗剣道大会でベスト四以上を達成できる強化訓練の実施
- ・少年から中高年齢層選手までの継続的強化

7 広報活動の推進

- ・会員からの情報収集方法の検討
- ・剣脈内容の充実
- ・少年剣道会員、部員が増加した道場や学校等の情報発信

上がりなどで支出が増加することは分かっています。今後、収入を増やすことは避けて通れないことです。会費について会員資格について考えなければなりません。また、今年度になり、初めて四つの企業に賛助会員となっていたいただきました。賛助会員の呼びかけなど必要なことと思います。

また、これも残念ながら講習会、地域連絡員会議等で体罰、暴力の禁止、暴言などのハラスメント行為の撲滅等をお願いしてきましたが、未だ指導者による暴言などのハラスメント行為の通報が多くあり浸透しきれてない感があります。絶対にあってはならないことで、剣道人口の減少にも関わってきます。指導者全員に徹底できるように各地域剣道連盟での研修会等を実施して根絶していかなければなりません。

令和六年度も課題が多くあり、単年度で解決できるものではないと思いますが、少しずつでも課題解決に向かって取り組んで参りたいと思っていますのでよろしくお願いたします。



# 連合地区 剣道連盟通信

◆福岡連合地区 宗像剣道連盟



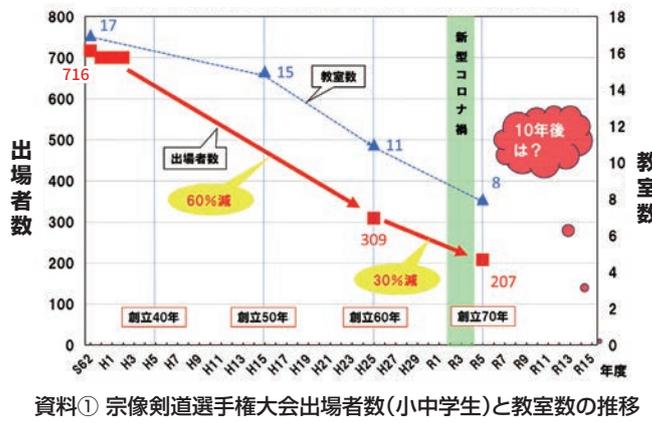
宗像剣道連盟  
会長  
木藤 裕司

## 宗像地区における 少年剣道の現状と課題

この度、令和六年四月一日付で宗像剣道連盟の会長に就任しました木藤裕司でございます。宗像剣道連盟は昭和二十八年に発足し、昨年創立七十周年という節目を迎えました。これはひとえに諸先輩先生方々のご尽力の賜物と感謝いたします。

宗像地区（宗像市・福津市）の少年剣道は、主として小学生は宗像剣道連盟（以下、「剣道連盟」）に所属する小学校区単位の少年剣道教室、中学生は中体連に所属する各中学校の剣道部にて行われています。活動数は令和五年度宗像剣道選手権大会出場者数【資料①】でみると二百七人で、全盛期の昭和六十二年度の同大会の七百十六人から激減しています。この十年間では、新型

コロナ感染症の影響もあり約三十%も減少し、教室も十教室から八教室に減少しています。一方、児童生徒数は宗像市の場合は一〇六%と増加しており、剣道以外のスポーツに走る子供や運動を好まない子供の増加により剣道離れが進み、児童数が減少していると考えられます。

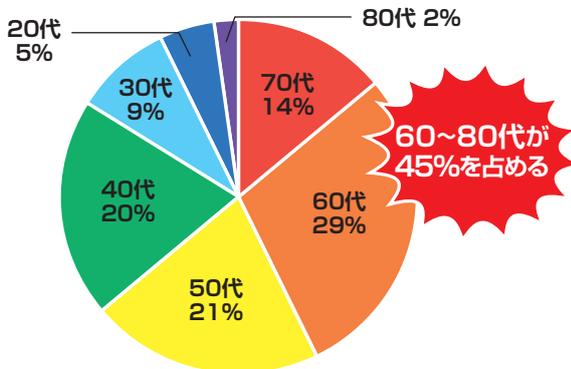


児童数の減少により体育館使用料（照明代）の支払いに苦慮している教室が多く、さらに市立学校体育館にエアコンが配備される計画もあり、さらなる負担増が想定されます。児童数の減少、運営費の負担増は喫緊の課題となっております。

## 連合地区剣道連盟通信

また、国が進める中学校の部活動改革により、部活動の段階的な地域移行が令和五年九月から始まり、令和八年度からはすべての土日の中学校部活動が学校活動から切り離されます。これは単に休日の練習が部活動として出来なくなるだけでなく、土日開催の剣道連盟主催の大会にも部活動としては出場できず、剣道連盟の活動に大きな影響を及ぼすため、早急な対策が必要となっております。

もう一つ課題は、剣道連盟会員の年齢構成【資料②】を見ると六十代から八十代が四十五%を占め、指導者の高齢化が進んでいることです。



資料② 宗像剣道連盟会員の年齢構成(令和5年)

それとともに憂慮すべき点は二十代、三十代の会員が少ないことにあります。剣道教室、中学校で剣道を始めた子どもたちが小学校まで、中学校までとやめていく傾向にあり、生涯を通しての剣道となっていないことは誠に残念です。

このような状況を踏まえ、先人が築かれた宗像の剣道を次世代に繋ぐため、現在今後のあり方を模索しているところです。

将来にわたり宗像の子どもたちが剣道をできる機会を確保し、剣道を通じた地域の人材づくりに寄与することを目指し、子供から高齢者まで、剣道を愛好する人が、初心者から有段者まで参加できる生涯剣道でありたいと願っております。





◆北九州連合地区 小倉剣道連盟



教士 八段

山田 雅士

剣道の普及発展

剣窓(令和六年一月号)に、全日本剣道連盟綱代忠宏会長は新年のご挨拶の中で、「剣道の未来への継承のためには、少年少女への剣道普及が大きな課題」と述べられています。

この点については、剣道に携わる多くの皆様が全国で少年少女の勧誘活動・指導にご苦労されていると推察しています。新型コロナウイルス感染症が収束に向かう中、子どもたちの試合・錬成会等が活発に再開されている状況は喜ばしい限りです。しかしながら、少子化の中では、さらに、他の競技に勝る、秀でた点をアピールして、子どもたち、ご父兄に理解いただくことが肝要と考えます。一方で、ねんりんピック高齢者稽古会・などで剣道大会等が開催され、昇段審査では高齢者・女性剣士の合格者増と、剣道を指導できる先生方の増加が認められます。剣道の普及発展の為に、剣道に携わる全ての人間が、生涯剣道を通して、

人間形成を行い、魅力ある人間になることが必要です。また、昇段審査・試合・交剣知愛を目標に稽古に取り組むこと、さらに、昇段審査だけでなく、称号認定(教士・錬士)も取得することにより、剣道人として、審判法・指導法・社会的識見を備えることも重要です。このような指導者層が増加すれば、必ず、日本古来の伝統文化である剣道の正しい継承と普及発展につなげることができると思います。

福岡県剣道連盟においては、育成強化システム少年指導者層との連携の強化とその支援に取り組んでいます。また、指導者層拡大と指導内容の充実を果たすために、各種講習会(伝達・称号認定・剣道指導法・八段受審者・女子剣道・剣道授業協力者養成・審査員候補者)が開催されています。我々の世代が学んだ稽古方法・指導方法は、現状では受け入れられない点もあります。全ての競技でコンプライアンス・ガバナンスを理解し、実行することも強く求められています。指導に携わる者もこれらのことを学び、工夫する必要があります。

小倉剣道連盟は、これからも、剣道の普及発展に取り組んで参ります。

◆筑後連合地区 久留米市剣道連盟



久留米市剣道連盟 会長

岩熊 昌毅

久留米市剣道連盟の活動状況

現在、久留米市剣道連盟(以後、久剣連)は、正会員総勢約二百二十名が所属しており、週四回(月・木・金・日)の稽古会を実施しています。月・木・金曜は十九時から、日曜は十八時半から、久留米アリーナ板張り道場で稽古しています。なお、木曜は稽古後、「日本剣道形」の稽古(自由参加)、日曜は一般の稽古前に約一時間「少年剣道教室」(小・中学生を対象とした)を実施し、毎月第四木曜は「筑後連合支部」も加わり、合同稽古を実施しています。

私自身、令和二年より久剣連の会長に拝命されましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ここ数年、各種大会や講習会など中止にせざるを得ず、何もできない状況が続きました。しかし、昨年からコロナが五類への移行に伴い、事業計画もほとんど実施できる状況となつて喜んでいくところです。

一、久留米市剣道連盟の活動と課題

久剣連では、数多くの事業を展開しており、小・中・高校生大会をはじめ、一般の部の大会など幅広い大会運営を行っています。それと毎年「剣道講習会」を実施し、会員の資質向上・指導力向上を図っており、暑中・寒中稽古も行なっております。

課題としては、同じような大会内容が多く、もっと底辺拡大ができるような大会内容への変更(例えば、個人戦を無・級・段別に実施する等)など、今後は地域の資質・競技力の向上を図りたいと思っております。

二、これからの久留米市剣道連盟の展開

久剣連もあと四年で創設七十五周年を迎えます。そこで、現在実施している「筑後地区親善剣道大会」をより多くの参加(九州・山口等)を得て、一大イベントを開催したいと考えております。それと、久剣連も他地区同様、少子化や他の競技団体に子ども達が流れており、剣道人口も減少傾向が懸念される状況なので、



会員拡大と、次世代の子どもたちが興味・関心を持つような事業を展開できたら、と考えております。

最後に、これからも幼少年から高齢者の方々まで、伝統文化の継承を念頭におきながら「楽しく剣道ができる環境」にしていきたいと思っております。久留米アリーナ板張り道場という恵まれた環境の中で、より多くの方々が気楽に集まり、稽古できる環境づくりを目指し、今後剣道の普及発展に寄与したいと思っております。



大会副委員長  
佐伯 勝行

◆筑豊連合地区直轄剣道連盟  
第二十三回  
ねりんんスポーツ剣道交流  
大会を観戦して

令和五年十月二十九日の素晴らしい秋晴れの中、四月に新装なった飯塚市総合体育館に県内から二百三十名の高齢剣士が集合。山近、西田教士七段による日本剣道形演武から始まり団体戦、四つの年齢

区分により個人戦が行われました。剣道形は少し力みがありました。県大会に相応しい演武でした。

団体戦は宗像が昨年アキレス腱断絶をした藤谷選手、上段田尻選手が活躍し早良Bを下し優勝し全国大会の切符を手に入れました。

個人四部門は六十から六十四歳は警察OBの出雲選手がスピードあふれる好試合を連発し優勝。六十から七十歳の部は粕屋の佐藤選手が落ち着いた試合振り。田川の中

山選手を得意の面を決め優勝。残念だったのは準決勝で中山選手にジャンケンで負けた遠賀中間の坂尾選手と佐藤選手の試合が実現しなかったことです。七十一歳から七十九歳の部は筑豊の会長川村選手(七十三歳)が筑紫の三春選手(七十四歳)を思い切りのよい技で下し優勝。八十歳の部は十三名のエントリーで八幡の上田選手が久留米の元高校教師の岡選手を独特の間を外す技で下し優勝した。

観戦時、専務理事とも話しましたが七十歳以上の選手の皆さんは独特の間合いと間を持っておられ難しい稽古をされる先生方が多いと感じました。稽古をお願いしても一筋縄ではいきません。

この様に六十歳から八十歳代の高齢剣士の活躍が益々盛んになること

は県剣道連盟としても大きなプラスになると信じております。個人戦の開始が十五時を過ぎ閉会式が終了したのが十七時を過ぎていました、少なくとも十四時迄には個人戦に入るよう運営をすべきであること、勝負の決しない場合ジャンケンで決めていますが判定を導入すべきではないかと思えます。それにより更にレベルの高い内容になると思えます。

来年から更なるレベルアップの大会を祈念致します。



公益社団法人 福岡県剣道連盟  
ホームページでも最新情報を公開中!

福岡県剣道連盟公式ホームページでは大会・審査会の最新情報や、各地域の動向を更新しております!スマートフォンにも対応しているので、是非ご利用ください!!

スマートフォン版は、こちらから読み取って下さい





各域からのご報告



福岡県中学校体育連盟  
剣道専門部長  
大森 靖雄

令和五年度第四十一回  
福岡県中学校新人剣道大会  
を終えて

中学一・二年生による福岡県中学校新人剣道大会は、県内六地区の予選を勝ち抜いた男女各二十四校によつて、十二月九日に福岡市民体育館で行われました。

昨年五月に新型コロナウイルス感染症が「五類感染症」に移行されたとはいえ、インフルエンザをはじめとする感染症の感染予防には、予断を許さない状況のなかでの新チームのスタートでした。日々の活動では様々な制限もありましたが、選手たちはしっかりと稽古を積み、各地区予選を勝ちあがり、県新人大会へと駒を進めてきました。

選手たちは「逆境には負けない。」「逆境の中でも頑張りぬく。」「という強い思いや、大会に参加できることへの「感謝」の気持ちを胸に抱きなが

ら、思い切りのいい技を出し合い、気魄あふれる試合を展開してくれました。  
上位校は二月に熊本県で行われる白龍旗大会、三月に佐賀県で行われる神崎市長旗大会に出場します。各大会での活躍を期待しています。  
最後になりましたが、中体連の先生方ならびに関係各位の熱意と絶大なご尽力に感謝申し上げます。

大会結果

◇男子団体の部◇

- 優勝：福岡市立玄洋中学校
- 準優勝：福岡市立三宅中学校
- 第三位：福岡市立香椎第一中学校
- 筑紫野市立筑紫野中学校



男子団体戦  
優勝 福岡市立玄洋中学校



男子団体戦  
第三位 筑紫野市立筑紫野中学校



男子団体戦  
第三位 福岡市立香椎第一中学校



男子団体戦  
準優勝 福岡市立三宅中学校

◇女子団体の部◇

- 優勝：うきは市立浮羽中学校
- 準優勝：私立飯塚日新館中学校
- 第三位：古賀市立古賀中学校
- 飯塚市立飯塚第一中学校



女子団体戦  
優勝 うきは市立浮羽中学校



女子団体戦  
準優勝 私立飯塚日新館中学校



女子団体戦 第三位 飯塚市立飯塚第一中学校



女子団体戦 第三位 古賀市立古賀中学校

この一年を振り返ると、今年も全国大会、九州大会で好成績を残してくれました。これらは、福岡県剣道連盟主催の「ICTによる一貫指導育成システム構築事業」や県教育委員会主催の「スポーツ充実強化事業」などを通して、本県高校生の競技力向上に取り組みさせていただいたおかげで、多くの優秀な成績を収めることができたと思います。

全国大会や九州大会で活躍した学校や個人はもちろんですが、そこに進むことができなかった生徒たちの中にも、高校生として立派な剣道をする生徒たち、将来性を期待させる剣道をする生徒たちが、この福岡にはたくさんいると感じました。

竹刀を握り始めた小さな子どもの指導から大人の指導まで、育成していく制度が確立されていることや多くの指導者が高い志を持って指導にあたっているからであると感じます。一方、社会問題化しているSNSの問題。剣道界においても同様なこ

活動報告



福岡県高等学校体育連盟 剣道専門委員長 畑江 秀彦

とが行われていることを残念に思います。子どもたちの頑張りを誹謗中傷するようなネットへの書き込み。さらには、保護者が第三者を装って、自分の子どもが通う学校の過剰評価や、逆に悪評があるかのよう情報操作しようとする書き込みなど残念に思います。保護者に剣道の経験があるなしに関わらず、「剣道の理念」にあるように、剣道界だけはこの問題がない世界であって欲しいと願っています。

また、近年、安定している競技力に対して、人口減少問題をはじめ普及面の問題を抱えているのが高体連剣道専門部の課題です。部員数の減少や廃部など、大会を実施するにあたり新たな課題が発生した年でもありました。

県大会参加校数を減らす意見や、普及面からは現行通りに近い形での開催を求める声も多くあります。今後、多方面から意見聴取し、開催方法等を検討し、競技力向上と普及の両面から最善策を見出さなければならぬと考えております。

大会結果

令和5年度福岡県高等学校剣道新人大会

男子団体 優勝	西日本短期大学附属	準優勝	福岡第一
女子団体 優勝	中村学園女子	第3位	東福岡 筑紫台
男子個人 優勝	石橋 拓登(東福岡)	準優勝	福岡 翔
女子個人 優勝	菊池 京花(福翔)	第3位	筑紫台 久留米商業
		準優勝	森 大颯(福大大濠)
		第3位	江上 琢磨(東海大福岡) 関 慶太郎(福大大濠)
		準優勝	川田 莉子(中村学園女子)
		第3位	森田 有星(筑紫台) 森山 ひな(久留米商業)

全国高等学校剣道選抜大会福岡県予選会(男女各2校、全国選抜大会出場)

男子 優勝	福大大濠	準優勝	福岡第一
女子 優勝	中村学園女子	準優勝	福岡 翔

各域からのご報告



福岡教育大学  
本多壮太郎

九州学生剣道連盟の  
活動・大会結果報告

九州学生剣道連盟は、九州地区の各大学剣道部を以って組織されています。また、全日本学生剣道連盟に加盟し、学生間における剣道の奨励発展と加盟校相互の連絡及び親睦融和を図り、日本剣道の発展に寄与することを目的としています。

今年度は、五月八日より新型コロナウイルス感染症の位置付けが五類までの規制や制限がある程度緩和して大会を開催することができました。主催大会の主な結果は下記の通りです。

各大会において快く審判をお引き受けいただいた先生、先輩方にはこの場をお借りして深く御礼申し上げます。ありがとうございます。

今後加盟大学との連携を図りながら九州学生剣道連盟の活動を充実させていきたいと思っております。

令和5年5月13日(土)開催

■九州学生剣道選手権大会(出場校：男子27校、女子26校 於 久留米アリーナ)

【男子第70回】

優勝	木村 恵都(鹿屋体育大学)	準優勝	川上 晏平(鹿屋体育大学)
第三位	中山 豊樹(鹿屋体育大学)	第三位	山本 海斗(鹿屋体育大学)

【女子第56回】

優勝	大嶋 友莉亜(鹿屋体育大学)	準優勝	大嶋 妃奈(福岡大学)
第三位	濱田 望愛(鹿屋体育大学)	第三位	林 美陽(鹿屋体育大学)

令和5年5月27日(土)・28日(日)開催

■西日本学生剣道大会(出場校：男子89校、女子75校 於 久留米アリーナ)

【男子第68回】

優勝	鹿屋体育大学	準優勝	別府大学
第三位	近畿大学	第三位	立命館大学

【女子第38回】

優勝	鹿屋体育大学	準優勝	別府大学
第三位	立命館大学	第三位	高知大学

令和5年9月2日(土)開催

■九州学生剣道優勝大会(出場校：男子25校、女子23校 於 粕屋町総合体育館)

【男子第70回】

優勝	鹿屋体育大学	準優勝	別府大学
第三位	福岡大学	第三位	宮崎産業経営大学

【女子第46回】

優勝	鹿屋体育大学	準優勝	福岡大学
第三位	福岡教育大学	第三位	九州産業大学

大会結果

福岡県警察剣道特練の  
活動報告



福岡県警察  
剣道首席師範  
彌永 政美

福岡県警察剣道特練の活動状況ですが、九月三日に奈良県で開催された第六十二回全日本女子剣道選手権大会では村田、妹尾の二名が出場し、昨年二位の村田が二回戦敗退。妹尾が決勝戦まで駒を進めるが、惜しくも準優勝。しかし、妹尾は三年連続で決勝進出(R3優勝)しており、次回に期待をしたい。

九月五日、日本武道館で開催された全国警察剣道選手権大会には、男子が國友、望月、牧島の三名、女子は糸山、村田、高城、妹尾の四名が出場(村田、妹尾は全日本女子選手権からそのまま上京)。妹尾が三位入賞、國友、望月、村田が五位入賞(ベスト8)という素晴らしい結果であった。

十月九日、十日に鹿児島県で開催された国民体育大会では、次鋒國友、副将本多、大将蓮尾の三名が出場し、三位決定戦で強豪大阪を破り入賞を果たした。特に大将の蓮尾は、大将戦を何度も凌ぎチームを



牽引する活躍であった。

十月二十四日、日本武道館において開催された全国警察剣道大会では、男子は予選リーグ(三県)において神奈川に大将戦の末負け、愛媛に大勝し一部残留することができた。

女子にあつては全国から三十チームが参加。三人制でトーナメント方式の試合である。一回戦茨城に二対一、二回戦大分に二対〇、三回戦警視庁に二対一。そして迎えた準決勝神奈川戦。誰もが一番の山場と感じていた一戦である。先鋒村田が堂々とした試合内容で引分け。中堅糸山も全日本選手権優勝経験のある相手に対し、粘って引分け。更に大将妹尾も世界チャンピオンと引分け。

代表者戦は大将同士の対戦となり、妹尾が相手の居ついた瞬間を見逃さず、得意の面を決めて勝利。改めて妹尾の凄さを感じた試合であった。決勝は大阪に二対〇で勝利し初優勝。県警初の快挙となった。

十月三十日、サウジアラビアの Riyadh で開催されたワールドコンバットゲームズ二〇二三(世界武道・格闘技)に妹尾が出場し、見事優勝を果たした。

十一月三日、日本武道館で開催された第七十一回全日本剣道選手権大会には、國友、中山が出場し、國友が五位入賞(ベスト八)中山は初

戦敗退という結果であった。今後も今回の結果に満足することなく、更に精進していく所存である。



福岡県学校剣道連盟  
事務局  
富澤 拓馬

第四十六回福岡県教職員  
剣道大会報告

令和五年十二月十日、福岡武道館に於いて、第四十六回福岡県教職員剣道大会(兼全国教職員剣道大会福岡県選手候補選考会)が開催されました。今年度から新型コロナウィルスが五類感染症として位置付けられました。そのおかげで、様々な地区でも多くの大会が通常通りの開催で行うことができ、少しずつ盛り上がり復活している中、本大会も十六名の先生方が選手として出場されました。今回も昨年同様に個人戦のみで、出場部門も年齢別で行いました。

今回は二十代の先生方で初出場される方が多く、若手の部門の試合がより質の高い試合展開ばかりでした。また、どの部門も日頃の鍛錬の成果を発揮し、緊迫感ある白熱し

た試合が展開されました。特に三十五歳以上四十四歳以下の部では、決勝戦が昨年と同じ先生同士で行われたことはとても印象的でした。成績は次のとおりです。

大会結果

〈三十四歳以下の部〉

- 優勝：星丸 一輝 (宗像高校)
- 準優勝：橋 亮二 (宇美商業高校)
- 第三位：平井 智也 (大野東中学校)
- 富田 剣太郎 (日本経済大学)

〈三十五歳以上四十四歳以下の部〉

- 優勝：窪田 健吾 (柏原中学校)
- 準優勝：大野 健一 (八幡南高校)
- 第三位：久保山 崇之 (修猷館高校)
- 和田 太郎 (中村三陽高校)

〈四十五歳以上五十四歳以下の部〉

- 優勝：儀武 純一 (東福岡高校)
- 準優勝：大淵 量 (久留米商業高校)
- 第三位：笠井 克敏 (香椎高校)
- 井上 聡 (朝倉光陽高校)

〈五十五歳以上の部〉

- 優勝：栗野賢一郎 (朝倉高校)
- 準優勝：中並 尚康 (嘉穂高校)
- 第三位：權藤 和彦 (東福岡高校)
- 木戸 勇一 (浅川中学校)

〈女子の部〉

- 優勝：望月 未来 (福翔高校)
- 準優勝：西 伊万里 (香椎高校)
- 第三位：古賀 楓子 (高取中学校)
- 梅野 夏鈴 (福翔高校)

令和六年八月に茨城県で全国教職員大会が開催されます。今後は上位入賞者を対象に稽古会を実施予定で、これから全国大会にむけた強化をしていこうと考えていますので、今後とも県剣道連盟をはじめ、関係団体の皆様にご指導・ご鞭撻・ご支援をお願い致します。



# 居合道通信

県居合道部副会長  
北九州居合道同好会会長

小田 信秋

## 居合道通信

北九州学術研究都市(通称、学研台)は、北九州市の若松区、八幡西区西部にまたがる、高等教育機関や研究所が集まる都市であり、発展が期待されるアジア諸国に近い地理的な条件を生かし、産官学が一体となつて先端科学技術に関する教育・研究機関の集積をおこない、アジアの中核的学術拠点を目指している機関です。

現在、早稲田大学大学院、北九州市立大大学院、九州工業大大学院、福岡大大学院が入居しその他、連携大学、企業、店舗、FM発信基地などを有しています。

この早稲田大学、大学院生が居合道に興味をもち、北九州居合道同好会に入門したことをキッカケとして「学研台内である程度の人間が集まって、学内に有る体育館を借用可能になれば指導に向くよ」と投げかけたところ、一人二人と興味

北九州学研都市看板



学研都市ひびきのバス停と体育館



北九州市立大学 国際環境工学部棟



早稲田大学情報生産システム研究センター棟



を持つ人間が増えて、現在八名が毎週火曜日十六時〜十八時で、大学院内体育館での稽古を九月より立ち上げ、活動開始となりました。

メンバーは多国籍で、日本、チエコ、フィリピン、中国、アメリカと様々で、その中には大学院講師も含まれます。この講師のお陰で、言語も多少の不便はあるものの彼を通じての会

話が成り立っています。体育館は一ヶ月前からの予約制で早い者勝ちですが、これも講師のお陰で毎月の確保ができています。

すでに全員が道着、袴を購入し、全日本剣道連盟居合を熱心に取り組んでいて、初段一名、一級二名を取得。三月の昇段審査目指して全員が頑張っています。以前、北九州居合道同好会内にも八幡大学(現九州国際大)の居合道部が所属していましたが、残念なことに部員不足で消滅してしまいました。

関東、関西の大学の居合道部が活発に活動していて、北九州大会にも数多く参加している様を見るにつけ、羨ましくも、妬ましくも思っていました。



まだまだ小さな燈火です。消してしまわぬ様に地道な活動にはなりません。大学院の中で積極的に活動の輪を広げていきたいと考えています。院生です。二年三年ほどの周期で入れ替えとなるでしょうから、四月からの受け入れを見据えて準備していきます。目標は、今の倍の十五名です。

学研台のみならず、他学生であっても居合道に関心、興味のある方が周りに居ましたら紹介していただきたく、紙面をお借りして、剣友皆様にお願ひ申し上げます。

以上

## 杖道通信



福岡県剣道連盟  
杖道部 理事長 孝一  
神代

### 杖道部からの報告事項

令和五年度の事業もあと一つを残し終わろうとしています。新型コロナウイルス感染症も、令和五年五月から五類感染症へと移行しマスクの着用も個人判断となりようやく落ち着きを取り戻しつつあります。このコロナ対策の三年間は、新規加入者が少なくなり、事業への参加者も減少傾向となりました。ようやくくすべの事業を実施することが出来るようになり、あらためて普通の日常に感謝したいと思います。

さて、杖道部の主な事業に、七月に開催した福岡県杖道大会がありましたが、フランスから三名の参加があり個人戦では、無段、三段の部で優勝、団体戦もフランスチームが優勝となりヨーロッパにおける杖道レベルの高さを見せつけられました。福岡発祥の杖道がヨーロッパで熱心に稽

## 杖道通信

古されていることに嬉しさを感じつつも、福岡としては少し複雑な気持ちが出てしまいました。

杖道部では、太宰府市の杖道発祥の地、竈門神社境内にある夢想権之助神社前で毎月奉納稽古会を行っています。二時間ほどの時間ですが、日頃稽古できない方とお手合わせができる唯一の場です。どんなでも参加できますので是非多くの方に奉納頂ければと思います。九月にはこの地で流祖祭を行うことができました。

これまで二年毎に全国の杖道愛好者が参集し実施していましたが、コロナ等の影響で開催出来ず六年ぶりとなりました。その翌日には、福岡市中央体育館で全国杖道大会を実施、参加者百五十名ほどと例年の半数ほどでしたが、久々に全国の方々と交流が出来たことに喜んで頂けたものと思います。今回の流祖祭、全国杖道大会と開催出来たのも皆様の多大なご協力によるものと深く感謝しております。

十月には、全日本剣道連盟主催による第五十回全日本杖道大会が横浜武道館で開催されました。当県からは五段一組、六段四組、七段五組の十組二十名の選手を派遣し、六段の部で城台選手・山本選手組が準決勝まで勝ち進みました。次年度の大

会は是非とも優勝を目指し取り組んで行きたいと思えます。もうすぐ新年度が始まります。各事業への積極的な参加をお願いすると共に、杖道の普及発展と会員拡大のためご尽力をいただきますようお願い申し上げます。

### 第二十七回九州女子剣道愛好会錬成大会



福岡県剣道連盟  
理事 永沼 真紀

### 第二十七回九州女子剣道愛好会福岡県錬成大会報告

九州各県の女子剣道の普及・発展を図ると共に、青少年の健全な育成及び相互の親睦を深めることを目的とした、第二十七回九州女子剣道愛好会錬成大会を、福岡県剣道連盟の後援、主催九州女子剣道愛好会、主管福岡県女子剣道愛好会で、令和五年十一月十八日(土)十二時から十六時、久留米アリーナにおいて開催しました。

九州各県から百二十四名の参加があり、参加者からは充実した内容に大変満足できたとの高評価をいただきました。





愛好会福岡県事務局長

親川 佳代

昨年十一月十八日、久留米アリーナにて第二十七回となる本大会が、コロナ禍を経て四年振りに開催された。九州各県から四十三名、県内から八十一名、総勢百二十四名の無段から七段の女性剣士が集い交流を深めた。今回福岡県剣道連盟にご後援をいただき、八段四名が参加され、開会式では寫末範士から女子剣士の活躍に対し激励の言葉をいただいた。稽古は初めに、初心者指導にも役立つ基本動作と対人技能と準備運動を兼ねて行い、次に岩熊先生による「切り返しを中心とした基本稽古」を、最後の地稽古では藤森・彌永両先生にもご指導いただき、楽しく充実した稽古となった。

懇親会では再開を喜び合い、各県の現状報告等、情報交換の場となり終始和やかな懇談の場となった。

一九九三年から今年で三十年。先輩方が繋いでこられたこの会は、九州剣道の発展の一助となっており、果たす役割の大きさを改めて感じたところである。

最後に、ご後援いただいた県剣道連盟の皆様には厚くお礼申し上げますと共に、今後共一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

北九州連合地区剣道連盟

上原眞寿枝

四年間の空白の後によりやく待望の歯車がこの地久留米にて再び動き始めました。

思えば、四回大会から参加を始めて二十六回まで、各県持回りの錬成大会に一度も欠かす事なく参加できたのは、当番県の心づくしの受け入れ態勢、そこでの多くの仲間との出会いや沢山の学びと共に毎回楽しく旧交を温めることが出来たからに他ありません。転勤族ゆえ、剣道愛だけでは続ける事が困難な時、多くの仲間が心の支えとなってくれました。

今回の稽古会では、初めに子ども達の指導にも役立つ「できる楽しさ・合わせる楽しさ」を味わう「ベイスティック剣道」を、また、岩熊先生による基本の大切さを再認識するご指導で一味違った学びの時間をいただきました。

第二道場ともいえるべき懇親会では、各県代表が近況を報告し錬成会の再始動を喜び、来年当番県宮崎の五ヶ瀬での再会を約束して帰宅の途に就きました。只々感謝のみです。



ランテック 下川 真優

九州女子剣道愛好会錬成大会に、弊社ランテック剣道部は初めて参加させていただきました。

準備体操から皆さんと交流しながら体を動かすことができ、楽しみながら体を温めることができました。

基本稽古では、普段から指導してくださっている岩熊先生の号令で、基本の面打ちから、切り返しまで指導していただき、基本の振り・足さばき・体さばきの重要性に気付かされました。最後の地稽古では様々な先生方と稽古させていただき、勢いだけでなく、間合いの攻防であったり、細かい竹刀の動きで相手に対しての圧を掛け、技を出すことももっと勉強していかねければならないと感じました。

実業団や同年代の方としか交流ができない中で、普段お会いできない方との稽古ができ、とても有意義な稽古会になりました。ありがとうございます。





## 幼少年指導

幼少年剣道の活性化を  
目指し、剣道の魅力に迫る

期日 令和五年四月二日(土)  
三日(日)

場所 兵庫県神戸市

講師 軽米満世

### 指導内容

#### 〈幼少年指導の具体例〉

●子供たちに興味関心を持たせ、楽しく剣道を学ぶ活動の紹介

●発達段階等、子供の実態に応じた段階的な指導の紹介

#### 親の期待

礼儀・躰・仲良く・強い選手

#### 子供の期待

仲良く・楽しく・強い選手



### 展開計画

時配	活動内容	活動の趣旨及び指導上に留意点
	テーマ: 子供の実態に応じて、段階的に楽しく学ぶ剣道の基本動作の例の紹介	
0分 3分	<b>1. 趣旨と流れの確認</b> <b>2. 活動の実際</b> ※準備運動 (1) 気・剣・体の一致を意識した楽しい動機付け ① 発声選手権(気迫のある声) ② 剣道じゃんけん(面・小手・胴)(礼法・目付) ③ その他紹介: すり足りレー・すり足じゃんけん・手刀攻防など	※垂、胴を装着し竹刀を持って集合 ※対人性を生かしたアイスブレイクのな動きで心と体をほぐす ※剣道の特性に触れ ・発声(丹田から) ・足さばき ・左足の引きつけ ・大きな声 ・気を合わせる ・礼(目を見て) ・かっこいい
15分	(2) 基本動作の習得に向けた活動例(手刀で段階的に) ① 自然体・体さばき(足さばき) ② 送り足(前進後退、左右など) ③ ツーステップ⇒体を突き出す ④ スキップ⇒股関節からの踏み込み 1. 2. 3. ⇒ 1. 2. ⇒ 1. ⇒ 0から踏み込んで面⇒残心 ・ヤーヤーヤー面・面・面⇒ヤー踏み込んで面⇒残心 ・ヤーヤーヤー小手・小手・小手⇒ヤー踏み込み足小手⇒残心 ・ヤーヤーヤー胴・胴・胴⇒ヤー踏み込んで胴⇒残心	※立腰教育 ・腰骨を立てることで、やる気やけじめ自己を律する等を培い生きる力を育む ・後足の引きつけ(後⇒右足、前⇒左足) ・姿勢・目付 ※左足の引きつけ ・股関節(紙コップ) ※残心(不離五向) ・目・つま先・臍・剣先・心 ※竹刀の安全点検(どこを確認するか) ※中段の構え ・左手の握り・剣先は一足一刀の間合において両目の中央、または左目の方向 ・竹刀の握る位置に印を付ける紹介 ※刃筋 ※打突部・打突部位どこで、どこを打つか・気剣体の一致 ・間合(相手との距離) ・一足一刀・打ち抜けさせる
40分	(3) 竹刀の持ち方・構え方(中段の構え) ① 素振り⇒正面・小手・胴(振り頭上で返す) ② 竹刀で基本動作を身につける ・ヤーヤーヤー面・面・面⇒ヤー踏み込んで面⇒残心 ・ヤーヤーヤー小手・小手・小手⇒ヤー踏み込み足小手⇒残心 ・ヤーヤーヤー胴・胴・胴⇒ヤー踏み込んで胴⇒残心	
45分	③ 打ち方・打たせ方(打たせ方2通りの紹介) ・対人:元立ち(師匠)と掛かり手(弟子) ・礼⇒前進後退⇒面・小手・胴打ち抜けて⇒残心 ※振りかぶりと右足の踏み込みを合わせる(言葉で)	
	<b>3. まとめ</b> ※幼少年指導は、色々な子供への配慮、母親が子供を優しく教え諭すような眼差しで褒めて伸ばす指導を	※剣道の魅力は、人間形成に繋がる武道としての奥深さにある。 ※難しいことを易しく、易しいことを深く、楽しく伝える工夫が求められる

## 少年会員増加のための取り組みに伴うアンケート調査結果

(公社)福岡県剣道連盟 広報委員会

先般より県内各道場(剣道・居合道・杖道)に標記のアンケートをお願いしました。121の道場から回答をいただきました。少年会員の減少は厳しい状況にあります。結果のすべてを記載することはできませんが、まとめをお知らせします。

**回答数** 道場(剣道、居合道、杖道)：121道場

### 1. 小・中学生の会員を増やすため、これまでに何か取組をしましたか。

	道場の数	割合(%)
はい	100	83%
いいえ	21	17%

危機感から多くの道場が「はい」としています。



### 2. 取り組んだ内容について教えてください。

取組の内容	道場の数	割合(%)
ポスター、チラシ、店舗掲示	43	36%
SNS、ホームページ、インスタグラム、Facebook	27	22%
口コミ、声掛け、勧誘	26	21%
体験会	17	17%
その他	25	20%

#### その他

- ・学校訪問、公民館活用
- ・レクリエーション活動
- ・嫌いにさせない、諦めさせない工夫等

### 3. 今後、あなたのクラブや道場において、少年会員増加に向けて取組をするように求められたら、あなたはどのようなことをしますか。(今後の参考に主な内容を掲載)

- ・稽古風景が目につくように稽古場所を複数個所にする。
- ・お楽しみ剣道体験を考え実施する。
- ・小学生や中学生でリタイアする道場生徒が居るため、県内で活躍している者(高校生や警察官等)からの指導を定期的に行うことで今後の目標になる。
- ・剣道とともに学習面、社会性の向上に向けた取組み。
- ・授業協力者の講習会等に参加して、学校教育に役立つことに取組みたいと考えています。
- ・保護者や子どもの剣道を習ううえでのニーズを事前に確認して道場選びをしてもらうことが大事。勝負にこだわりつつ活動する道場か(特に保護者)もしくは試合にこだわらず礼儀や健康を重視する道場か等ミスマッチが起きないようにしたい。各道場もHP等できちんと明示すべき。また道場間の移籍も容易に出来るような仕組みを検討すべきかと思います。
- ・道場は剣道、居合道、杖道に特化して稽古できることは良いことです。しかし、一方で閉鎖的で屋外競技のように人の目に触れることができません。映像で道場の中での出来事を配信することで、安心したイメージを持ってもらえると思います。YouTubeを媒体として、初心者の人でも興味を持ってもらえるような取組をしたいと思います。
- ・日本伝統歴史文化継承、日本人としての自覚と心身生理学的効果
- ・漫画や映画などでのかっこ良いイメージを大事にしなが、諦めたくならないように厳しさより楽しく稽古できることを優先する。
- ・まずはやめさせないことが一番重要だと考えています。一人やめることはマイナス5にも10にもなると考えています。
- ・他の競技に比べて、勝敗だけではなく、人間形成に重きを置いているという事をアピールする。
- ・稽古風景だけでなく、道路の清掃等ボランティア活動を行っている動画をSNSにてあげる。
- ・SNS、HPを活用する場合は、可能なら自治体のHPと連携すると効果がある。

※紙面の都合上主な取組を掲載しました。



医科学安全委員会  
だより



医科学安全委員会  
福重 哲志

剣道と腰痛について

今回は剣道と腰痛についてお話します。以前会員の皆様にご協力いただいたアンケートでも五人に一人の方が腰痛を経験あるいは腰痛で悩んでおられるという結果でした。剣道愛好者にとって腰痛は高頻度に見られる障害です。

剣道は左右非対称の構えから打ち込み、体当たりなどの腰に大きな負担がかかる動作のくり返しです。このため腰を支える筋肉や靭帯に障害を生じやすく腰痛の原因となります。また、長年の稽古で腰椎の変形や靭帯の肥厚を生じることで腰椎中の脊髄や神経の通り道である脊柱管が狭くなり神経が圧迫されることで腰痛のみならず下肢のしびれや痛みを生じることもあります。

今回剣道に関連する腰痛を、

①急に生じた急性腰痛、②三か月以上続く慢性腰痛、③下肢の痛みやしびれを伴った腰痛、④がんの転移に伴う危険な腰痛に分けて説明します。

① **急性腰痛**…稽古や試合の最中や後に急に生じた腰痛です。多くの場合は腰椎を支える筋肉や筋膜、靭帯に由来する腰痛です。いわゆるぎっくり腰も急性腰痛ですが、これは腰椎を支える椎間関節に起因する痛みとされています。

② **慢性腰痛**…慢性腰痛は急性腰痛が完全に治らない状態で稽古を続けた場合や、姿勢の問題、腰椎を支える腹筋が衰えた状態などで起こることが多い腰痛です。

※①、②の腰痛では痛みが強いときには安静にすることが大切です。稽古前後に十分にストレッチを行うことで、腹筋の筋力を鍛えることも必要でしょう。過度な腰椎前弯(下腹部が突き出るような姿勢)は腰痛の原因にもなりますので構えや打ち込み時の姿勢についても注意が必要です。(腰痛の予防や治療のためのストレッチの具体的な方法は剣道講習会資料や全日本剣道連盟ホームページ等でご確認ください)

③ **下肢のしびれや痛みを伴う腰痛**…急に生じた場合には腰椎間にある椎間板内の髄核というゼリー状のものが飛び出して神経を圧迫する椎間板ヘルニア、徐々に生じた場合には骨の変形による変形性腰椎症による下肢に行く神経圧迫、腰椎や靭帯の変形肥厚により神経が圧迫されることによる腰部脊柱管狭窄症などが原因として挙げられます。

※③の腰痛では医療機関を受診し診断と治療を受けることが必要です。薬物治療、神経ブロックなどの治療が行われます。場合によっては手術が行われることがあります。

④ **危険な腰痛(がんの転移による腰痛)**…会員の皆様は中高年の方が多く、言い換えればがん年齢にあると言えます。がんが腰椎に転移すると腰痛の原因となります。多くのがんが腰椎に転移しますが中でも前立腺がん、肺がん、乳がんなどが腰椎に転移しやすいがんです。がん以外が原因の急性腰痛の場合三週間程度すると痛みが軽くなっていくことが多いです。それに対して時間の経過とともに強くなっていく痛み、夜間臥床しても痛みが続く場合(夜間痛)、腰椎を拳で軽くたたくと強い

痛みを生じる場所がある場合(叩打痛あり)等のがんによる腰痛を疑う必要があります。早急に医療機関を受診してください。

このように腰痛と言っても様々な種類があります。大部分の腰痛は自分で治すことができる腰痛です。繰り返しますが稽古前後の十分な準備運動、ストレッチを実践することが腰痛の予防と治療にもなりますので是非行うようようにしてください。





(社)伝統保存継承学舎  
尚道学院 研究員  
中野麻衣子

(続)メンタルトレーニング  
としてのマインドフルネス

今回は、前号の記事の続編として、マインドフルネスについての研究方法と結果について少しお示しさせていただきます。

研究テーマは「剣道昇段審査に向けたマインドフルネス瞑想法の有効性の検討―高齢者を対象に―」とし、対象者は剣道八段審査受審前の六十五歳以上の二名としました。マインドフルネス瞑想法を実施し、心理面への効果を明らかにすることを目的としました。

具体的な内容は、マインドフルネス瞑想法が、高齢者の心理的側面に及ぼす効果について、量的および質的アプローチを用いて検討しました。心理的競技能力診断検査 (Diagnostic Inventory of Psychological Competitive Ability for Athletes : 以下、DIPCA-3と記述) や日本語版主観的幸福感尺度 (Subjective Happiness Scale : 以下、SHSと記述) を用いた客観的な結果を導き出すだけでなく、質的アプローチとして自由記述式の記録を用いたことで、量

的に測定された得点の変化には表れない、より実際の経験に即した変化を捉えることも目指しました。

● DIPCA-3

DIPCA-3は、スポーツ選手の心理的特性を評価する指標として広く用いられており、競技レベルが高いほど高得点であることが報告されています (徳永ほか、2000)。

● SHS

主観的幸福感を測定する尺度である、SHSは、「人生に対する前向きな気持ち」「達成感」「自信」「至福感」「人生に対する失望感」の五因子、十五項目からなります (伊藤、2003)。本調査では、SHSの合計点を主観的幸福感として用いました。なお、得点が高いほど、主観的幸福度が高いことを示します。

● 自由記述式

毎回のマインドフルネス瞑想法の実施後に記入を求めました。質問項目は以下の通りです。

1. その回に実施した内容に対する感想

- (1) どのようなことに効果を感じたか
- (2) 前回とどちらに効果を感じたか
- (3) 前回から何か変化を感じたか
- (4) 昇段審査に臨む心境について

2. 審査会後の感想や意見

- (1) 今回のマインドフルネス瞑想法を実施して、審査会で感じたこと

について自由に記述してください。  
(2) 今後もマインドフルネス瞑想法を導入したいかどうか。  
(3) 右記質問で、「はい」と回答した場合、どの点を導入したいか。

結果(考察)は、剣道段位制度の最高峰である八段の昇段審査会の受審者である高齢者二名を対象としましたが、マインドフルネス瞑想法がメンタルトレーニングとして有効かどうかについて、明確には判断しにくいものでした。理由は複数ありますが、一つ目は、DIPCA-3は、スポーツ選手の心理的競技能力を評価する指標として広く用いられており、競技レベルが高いほど高得点であることが報告されていますが、剣道学習者の心理的競技能力は明らかに不足していることが挙げられます。今後、八段審査受審者へDIPCA-3を実施し、八段に合格する者とそうでない者の心理的競技能力の差異を明らかにすることは検討の余地があると考えています。二つ目は、今回、用いた心理検査はDIPCA-3とSHSでしたが、DIPCA-3は心理的な特性を定量的に示すものであり、短期間での数値の変化を捉えることが難しく、その場の気分を即時に測定できる気分プロフィール検査 (Profile of Mood States : POMS) や STAI

状態・特性不安検査など複数の心理検査を検討していく必要もあると

考えています。さらに、武道の特性として、五十年以上の剣道学習熟練者である本研究の対象者は、運動的瞑想法の影響を受けており、マインドフルネス瞑想法のルーツである仏教の瞑想法を自然に何十年も実践されています。剣道は、平均寿命を超えた年齢まで、剣道の高段の審査会に挑戦でき、子どもから高齢者まで幅広い年齢と稽古で剣を交えるといった特異性があり、本研究の対象者はスポーツ競技者というよりも「生涯にわたり剣道の修行を積む者」でありDIPCA-3が適さなかった可能性があります。剣道の熟練者を対象とする場合には、この影響を除外する介入プログラムの立案を検討することが必要となると考えています。また、マインドフルネス瞑想法については、本研究の対象者から自由記述の記録により「呼吸法に効果を感じた」と回答が得られたので、呼吸法のみを導入したプログラムも検討したいと思っています。

本研究では、マインドフルネス瞑想法をメンタルトレーニングの技法として紹介しましたが、メンタルトレーニングは他にも様々な技法が研究されています。個人的には、自分に合ったメンタルトレーニングの技法を探すこともお勧めします。



昇格・昇段

昇格

剣道「教士」(令和五年十一月十五日)

大野 健一 堀 博貴 池田 雄一郎 岸上 圭介 兼田 幸太郎 山下 幸太郎 酒見 幸治 友田 秀志 河野 義博 中野 清隆 毛利 幸路 川添 淳一 井上 忠子 大友 久仁子

居合道「教士」(令和五年十一月十五日)

山本 杏莉 増本 勝也 草場 太郎 加幡 直樹 藤岡 弘径 藤村 勝也 西村 龍也 村田 享平 今村 洋輔 野中 義彦 伊藤 基彦 今泉 佑太

杖道「錬士」(令和五年十一月十五日)

久保 育子 磯野美佐緒 荒木 正亨

居合道「錬士」(令和五年十一月十五日)

澤岡 弘一 落石 智基 杉本 充治 久保 育子 磯野美佐緒 荒木 正亨

五段以上合格者

昇段

剣道「七段」(令和五年十一月十一日)

江崎 讓 加治慶二郎 山下慎二郎 花田 進一

剣道「七段」(令和六年二月三日)

西 福太郎 櫻木 大海 折居 奨太 堀内 清隆 甲斐 康裕 今村 剛

居合道「七段」(令和五年十二月五日)

井手 烈太郎 坂田 義文

剣道「六段」(令和五年十一月十二日)

柳井 優和 佐々木 高雅 小田 将義

剣道「六段」(令和六年二月四日)

富田 剣太郎 緒方 大地 松尾 健汰 松崎 凌治

小川 和也 坂尾 啓太郎 後藤 希奈 久保 有里 森本 央里 吉川 真由 草野 英也 馬場 祐輔 川曲 健太 似吹 祥昭 酒井 裕史 兼屋 裕生 勝木 隆司 古賀 宣裕 崎野 勇介 西岡 将隆 武田 稔史 吉岡 武史 中野 稔史 太田 亮 岩佐 幸一 友泰 朗

居合道「六段」(令和五年十二月五日)

ジェー・ジャン 横田 篤史 上野 二

杖道「五段」(令和五年十一月十五日)

柿本由貴美

剣道「五段」(令和六年二月十八日)

妹尾 翔太郎 宮崎 皓文 松尾 倫太郎 松島 貴己 榎島 悠人 藤田 僚太 荒木 僚太 秋山 健太 佐藤 祐太 平岡 良脩 安野 政弘 佐野 雄蔵 三浦 蔵

緒原 圭裕 川原 優也 宮ケ 貴之 渡邊 朗之 古田 太郎 北島 未希 村上 七希 井手 智子 川口 信介 末宅 寛行 末重 康敬 廣重 晴規

編集後記

今年、元旦より大きなニュースが飛び込みました。能登半島地震です。会員の皆様の中には、ご親族、ご友人、知人の方が震災にあわれた方もおられると思います。心からお見舞い申し上げます。振り返れば、二十八年前の阪神淡路大震災、十三年前の東日本大震災、八年前の熊本地震、そして今回の能登半島地震。大きな地震が間隔を短くして起こっているような気がするのは私だけでしょうか。師から贈られた掛け軸『平常心は道』事にあたって普通通りで居られる訳ではありませんが、師からは平常心とは平常(平生)の心構えだと言われました。想定訓練など一番身近な事例です。震災もですが、この四年間コロナ禍で体験したものは次の世代に受け継がせていく責務があります。そういうものをこの剣脈を通じて報じていければと考えています。少子化にとどまらず、年少少女の武道に対する関心度は薄れるばかり。剣道「居合道」杖道人の一人一人が、知人に一声掛ける。先ずはこの声掛けから始めてみませんか？ (広報委員会・小田)

剣脈に関して要望がございましたらホームページよりお気軽にお問い合わせください。